

〈資料〉

2009年度 学生生活満足度調査報告

学生部長 久保田 洋一
 学生部委員会委員長
 佐久間 和彦
 学生生活調査委員会
 委員長 山田 満
 委員 馬場 猛
 学生課 柳沼 貴司

A report on research of student satisfaction at Juntendo University,
 School of Health and Sports Science, in 2009

(Research Committee on Student Life at Juntendo University,
 School of Health and Sports Science)

1. 2009年度調査の目的

本調査は、学生部委員会の「学生生活調査委員会」が学生課の協力を得て計画・実施したものである。本調査の目的は以下の通りである。

- ① 本学学生の学生生活の実態とその満足度の現状を把握する。定点調査により、現在の問題点を把握しその改善・解決に向けて各種委員会などで活用されるべき基礎資料を得る。
- ② 現状を踏まえて、継続的かつ時系列的な学生生活調査への展望を明らかにする。

2. 調査の対象と方法

スポーツ健康科学部（スポーツ科学科，スポーツマネジメント学科，健康学科）の1年生331人，3年生329人，および前年度4年生（2008年度卒）321人の合計981人を対象とし，アンケート調査として実施した。1年生については，寮祭後でかつ定期前期試験前（2009年6月22日から6月29日の期間）に啓心寮にて，3年生については7月2日の授業科目

表1 在籍数と回収数・回収率

学 年	在籍数	回収数	回収率(%)
1 年生	331	296	89.4
3 年生	329	238	72.3
4 年生 (2008年度卒)	321	266	82.9

の時間内に，また4年生については，卒業前の説明会時（2009年1月8日）に担当教職員の協力を得てアンケート用紙を配布し，回収を行った。回収数と回収率は表1の通りである。

3. 調査項目

調査項目は表2に示すとおり，9項目に分類され，それぞれについて細部にわたり調査項目を設けた。

表2 調査項目

基本属性	学科, 学年, 性別
入学から現在まで	本学受験理由, 志望校・志望学科が否か, 入学決定時の感想, 学生生活に対する期待と現状, 入学に対する満足度, 大学生活の充実度, 悩みの相談相手, セクハラの有無
学生生活 (カリキュラム, 授業内容, 時間割等)	[1年生, 4年生] 授業の形式や内容についての全体的満足度, 時間割・必修科目等の編成のしかた, 授業中の教員の全体的な姿勢や態度 [3年生] 授業の形式や内容についての満足度 (講義形式の授業, 実習・演習形式の授業, 実技形式の授業, セミナールの学習や活動, 必修科目や選択必修科目の配置, 時間割の編成のしかた, 授業中の教員の全体的な姿勢や態度, 自分の生き方や考え方への今の学習の影響力)
課外活動	[1年生, 4年生] クラブ・同好会への満足度, クラブ・同好会の指導者への満足度 [3年生] 所属, 所属の経緯, 退部あるいは転部の理由, クラブ・同好会と学業の両立, 競技力向上, クラブ活動による学生生活の充実, 指導者のクラブ活動の熱心さ, クラブ指導者の学業・進路指導の熱心さ, 課外活動への要望
寮生活	寮生活への満足度 (全体的な満足度, 寮内での人間関係, 寮の学習環境など)
キャンパスの施設・設備	施設への満足度 [全体的満足度, 屋内運動施設 (体育館など), 屋外運動施設 (陸上競技場, サッカーなど), トレーニング場, 教室 (全般的), コンピュータの設置場所や台数, 図書館の施設・設備, 駐車場・駐輪場, 中央掲示板の見やすさとわかりやすさ]
学校行事への参加態度	寮祭, 学園祭 (順風祭)
大学全体	[1年生, 4年生] 就職へのサポート体制に対する満足度, 大学事務業務への満足度, 教員の担任業務への満足度, 立地条件の満足度 [3年生] 就職関連項目 (進路への全体的満足度, 進路決定の上での大学の授業の有効性, 進路決定の上での大学教職員のサポート), 事務関連項目 (大学事務業務への全体的満足度, 大学事務窓口の利用可能時間, 事務部内の整理整頓・清潔さのイメージ等, 事務職員の電話対応・態度等, 要望に対する事務職員の対応の迅速さ), 教員関連項目 (面会希望や担任業務時の全体的満足度, 1・2年次の担任の教務上の指導・助言, 3年次の担任の教務上の指導・助言, クラブ指導者の教務上の指導・助言, 進路・学生生活への担任等のサポート), 立地条件項目 (総合的な立地条件の満足度)
生活費	[1年生, 4年生] 月額的生活費, 月額的生活費に対する満足度 [3年生] 月額的生活費, 月額的生活費に対する満足度, 仕送り月額, アルバイト収入月額
全体的な大学生生活イメージ	全体的にみた大学生生活満足度, 後輩への本学推薦意向, 大学に対する意見

4. 調査分析結果

4.1 1年生と3年生の調査分析結果

(1) 入学から現在までの気持ちの変化

1年生, 3年生共に例年の調査と同様, 本学を第一志望としていた学生は7割, 第一志望の学科に入学した学生も8割程度を占める. 志望通りの学校・学科に入学できたことに反映して, 入学時の満足度は「満足」・「やや満足」で9割を超える高い数字を示している (図1-1, 1-2). 8割程度の学生が入学したことを「良かった」・「まあ良かった」 (図1-3, 1-4), 学生生活が「充実」・「まあ充実」 (図1-5, 1-6) と答えたにもかかわらず, 「少し期待はずれ」あ

るいは「期待通りではない」と回答している学生が3年生では3割で, 進級するにつれ期待通りではないと感じているようであり, 特に2007年度1年生と2009年度3年生 (同母集団) の比較では「期待通り」と回答した学生が15%も減少していた (図1-7, 1-8).

(2) 学習生活について

3年生の授業内容において, 「満足」・「やや満足」と回答した学生は実習形式の授業で7割 (図2-1), 実技形式の授業で8割 (図2-2) と多いのに対し, 講義形式の授業に満足している学生が例年通り少ない結果となったが, 昨年度の調査と比較すると「満足」・「やや満足」が占める割合は有意に高くなっており5割程度であった (図2-3). 時間割の編成に

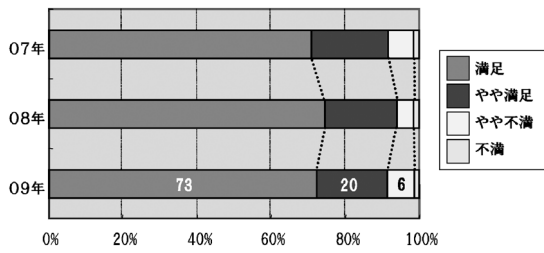


図 1-1 入学を決めた時の気持ち (1年生)

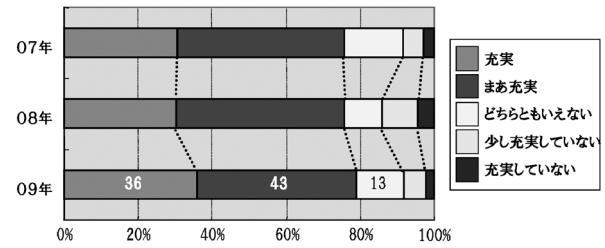


図 1-5 学生生活の充実度 (1年生)

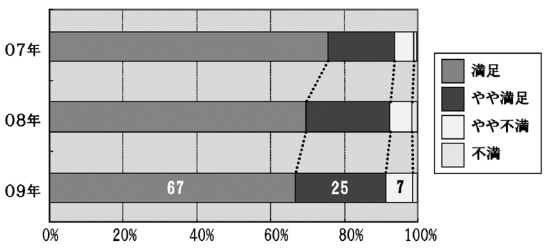


図 1-2 入学を決めた時の気持ち (3年生)

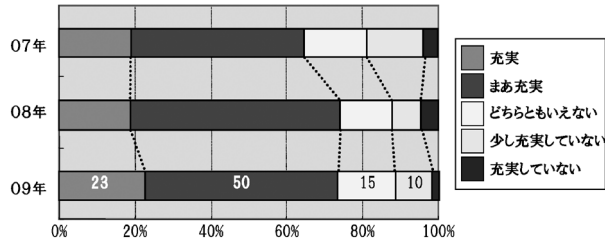


図 1-6 学生生活の充実度 (3年生)

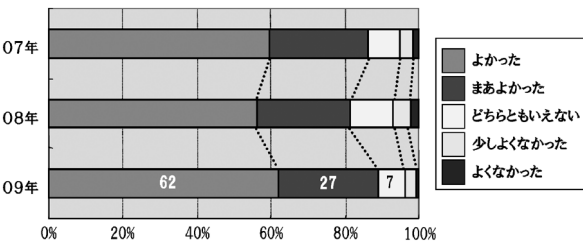


図 1-3 入学したことをどう考えているか (1年生)

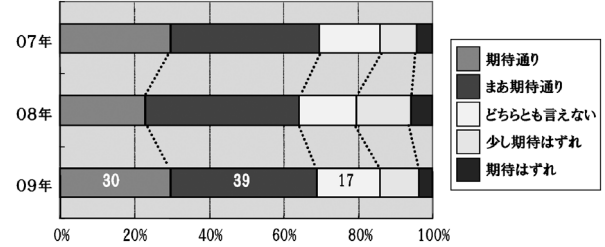


図 1-7 学生生活は期待していた通りか (1年生)

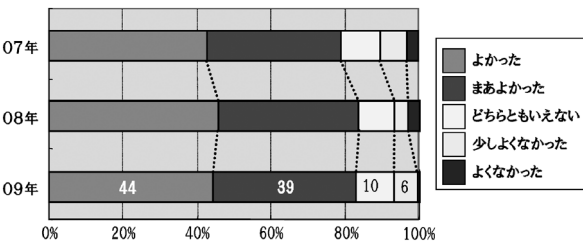


図 1-4 入学したことをどう考えているか (3年生)

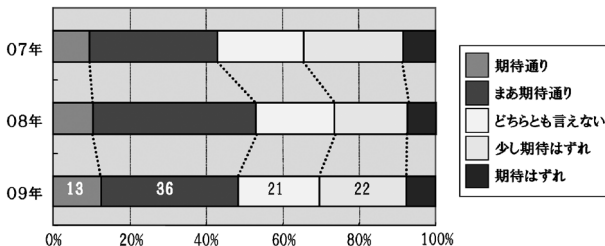


図 1-8 学生生活は期待していた通りか (3年生)

関して「満足」・「やや満足」している学生は1年生、3年生共に4割程度である(図2-5, 2-6)。2010年度からのカリキュラム改編が抜本的な解決につながることを期待したい。また「スポーツ以外に資格が取れるなど、将来につながるような授業が少ない」との自由意見も多く、これを反映して3年生においては授業内容の満足度の高さの割に、学習が自分に

って影響していると答える学生が減少傾向にあるようだ(図2-7)。

(3) 部活・同好会について

部活・同好会の満足度(1年生)及び、これらの活動による生活充実度(3年生)に関しては7割以上の学生が「満足」・「やや満足」及び、「充実」・「やや充実」と回答している(図3-1, 3-2)。また3

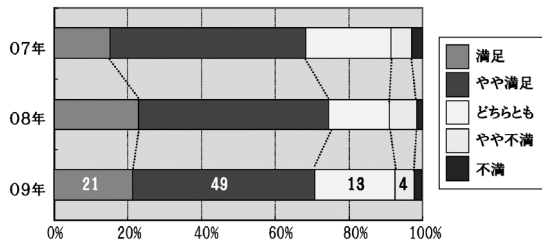


図 2-1 実習形式の授業 (3年生)

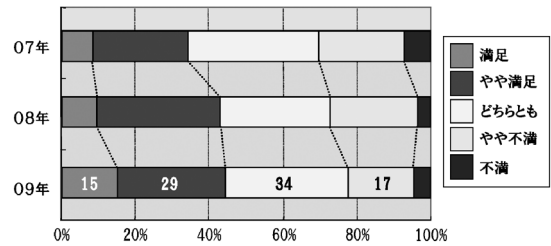


図 2-5 時間割編成 (1年生)

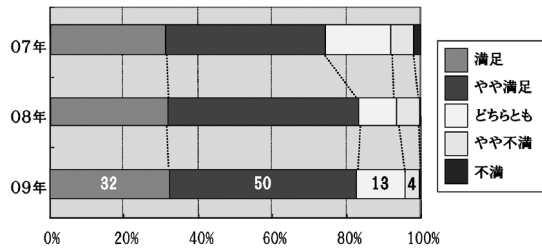


図 2-2 実技形式の授業 (3年生)

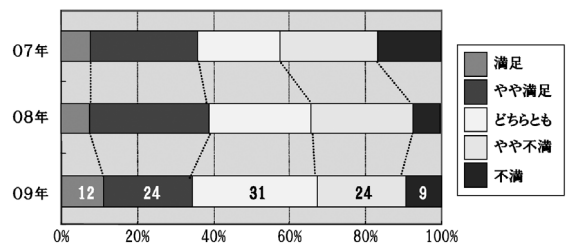


図 2-6 時間割編成 (3年生)

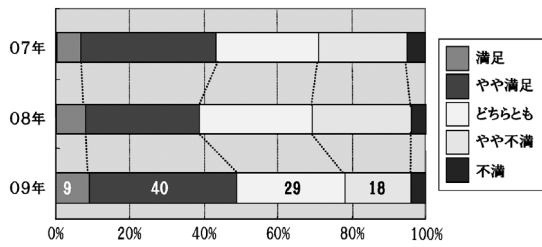


図 2-3 講義形式の授業 (3年生)

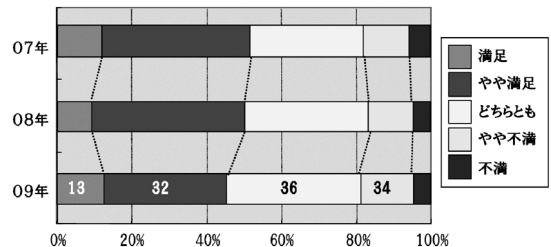


図 2-7 自分への学習の影響 (3年生)

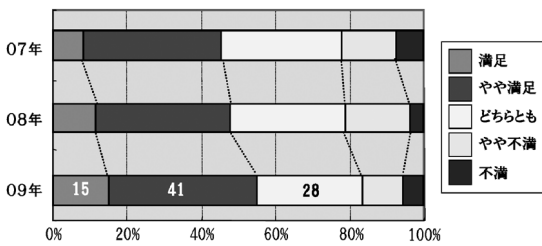


図 2-4 授業形式, 内容について (1年生)

年生においては部活動と学業が両立できていないと答えた学生は1割程度であり, 年々減少している(図 3-3). しかしながら学業との両立を安易に考えている学生がいることも考慮しておきたい.

(4) 寮生活について

1年生は6割, 3年生は8割以上の学生が寮生活に「満足」・「やや満足」している(図 4-1, 4-2).

寮での人間関係に満足しているためのようだ. 「寮生活がとても楽しい」という自由意見も多い. しかし学習環境は決して良いとは言えず, 昨年度よりは「満足」・「やや満足」は上昇しているものの, 改善の余地がある(図 4-3). また1年生より3年生の方が寮生活に対して「満足」・「やや満足」と回答する傾向がある. 年と共に寮での記憶が美化されている可能性が示唆される. また例年同様, 本年度の調査でも「寮内での自炊を許可してほしい」と希望する学生の声が多くみられた.

(5) 施設・設備について

施設全体での満足度は1年生, 3年生共に決して高くない(図 5-1, 5-2). 3年生においては屋内外の運動施設の満足度は高いが, 教室, 特に食堂に関して不満を持つ学生が多く(図 5-3), 全体の施設

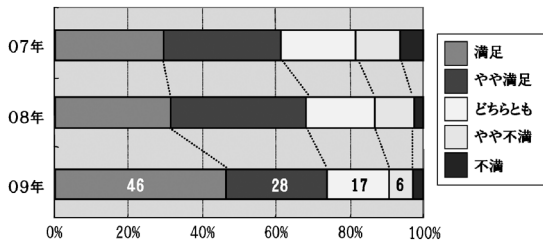


図 3-1 部活・同好会への満足度 (1年生)

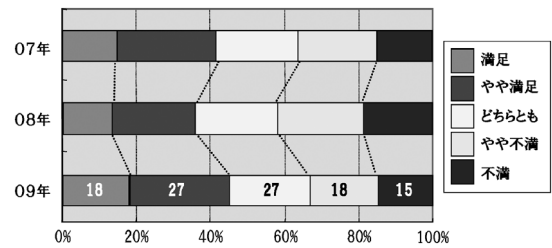


図 4-3 寮の学習環境 (3年生)

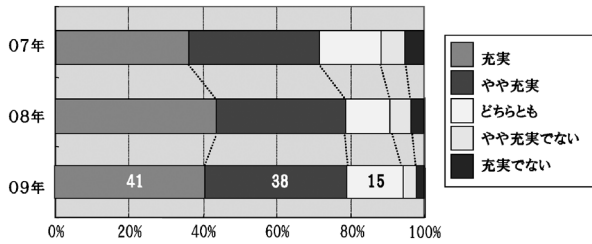


図 3-2 クラブ活動による生活充実度 (3年生)

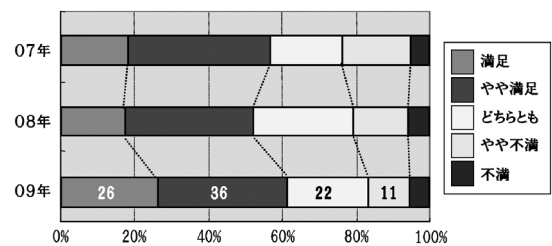


図 5-1 施設・設備の満足度 (1年生)

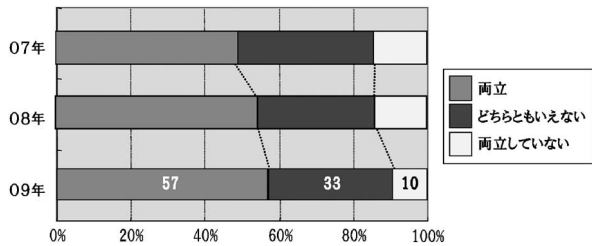


図 3-3 学業との両立 (3年生)

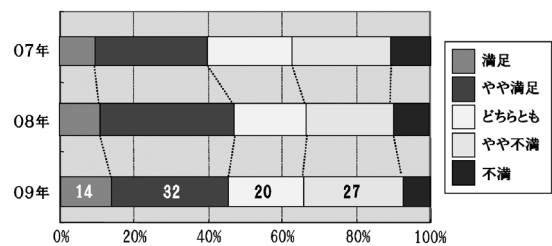


図 5-2 施設・設備の満足度 (3年生)

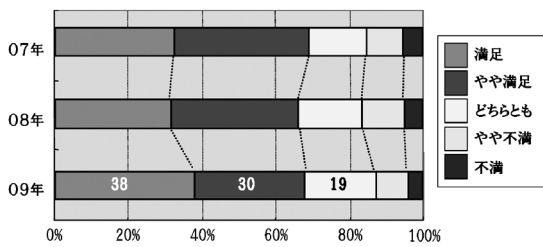


図 4-1 寮生活の満足度 (1年生)

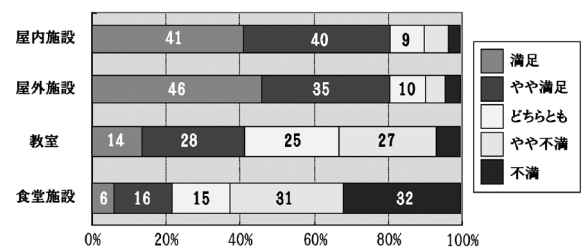


図 5-3 09年度 各施設の満足度 (3年生)

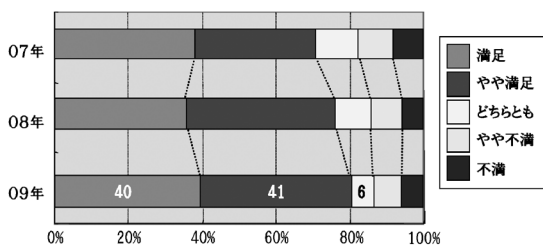


図 4-2 寮生活の満足度 (3年生)

満足度を下げていると考えられる。しかしながら食堂に関しては新メニューの導入が行われる前にアンケート調査が実施されており、来年度以降の調査で新メニューの導入が食堂の満足度につながることを期待したい。また自由意見として「コンビニエンスストアの営業時間の延長」や「書籍が買える本屋等の設置」といった生活を充実させる設備に対する要

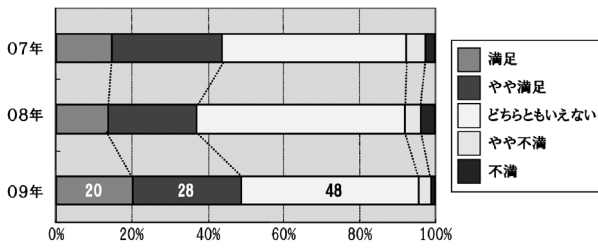


図 6-1 事務業務全体の満足度 (1年生)

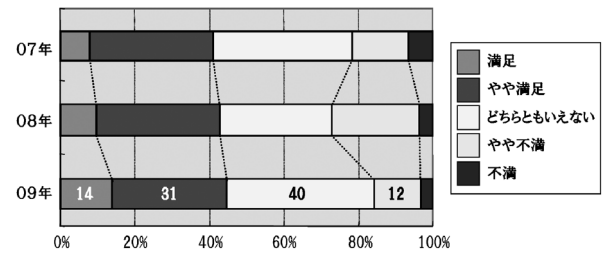


図 7-1 教員態度 (1年生)

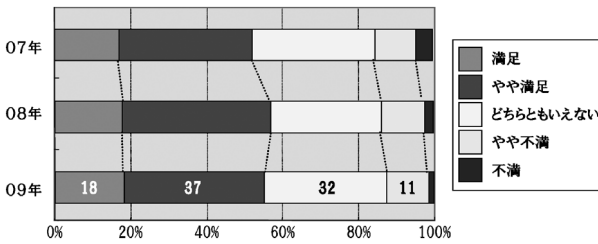


図 6-2 事務業務全体の満足度 (3年生)

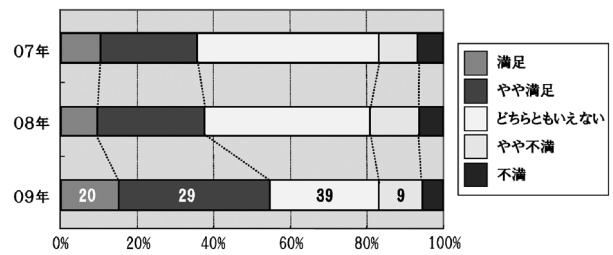


図 7-2 担任業務への満足度 (1年生)

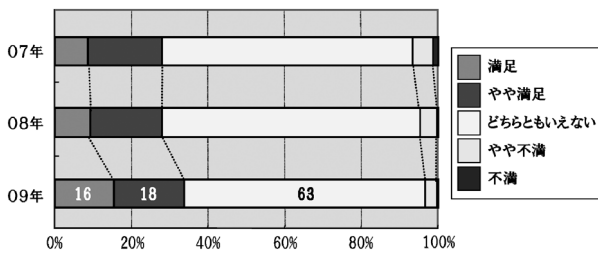


図 6-3 就職サポート体制への満足度 (1年生)

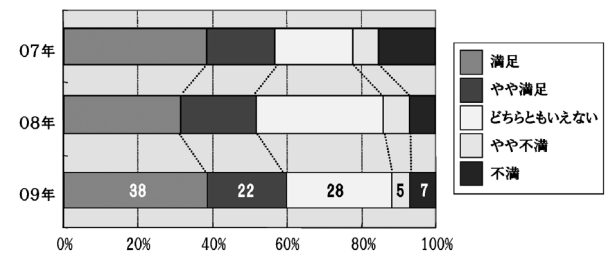


図 7-3 クラブ指導者の熱心さ (3年生)

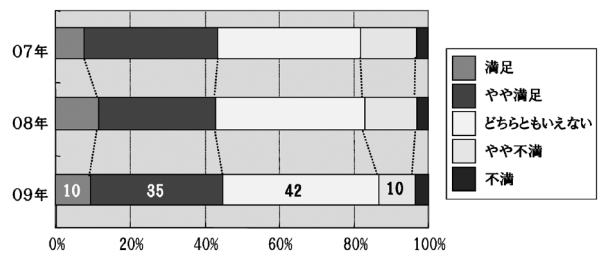


図 6-4 就職関連・進路への全体満足度 (3年生)

望が多く見られた。

(6) 大学事務業務・就職関連について

1年生において、就職関連の調査項目で「どちらともいえない」と回答する学生が多く、就職にまだそれほど関心がないことが伺える(図6-3)。3年生においても4割以上の学生が就職関連において「どちらともいえない」と回答しており(図6-4)、ア

ンケート実施時(7月)で未だに関心が低い学生が多いのは問題である。

(7) 教員業務関連について

教員業務に関する調査全般(担任業務・部活指導・教員態度)において、1年生、3年生共に「どちらともいえない」と回答する学生が非常に多い。各項目とも満足度は決して高いとはいえない。これは教員と接する機会がそれほど多くはないためだと考えられる。しかしながら、経年変化をみると徐々に改善傾向にある。部活指導者の熱心さに関しては「不満」と答える学生が年々有意に減少している(図7-3)。

(8) 全体的な大学生生活のイメージについて

全体的な大学生生活に対する満足度では1年生、3

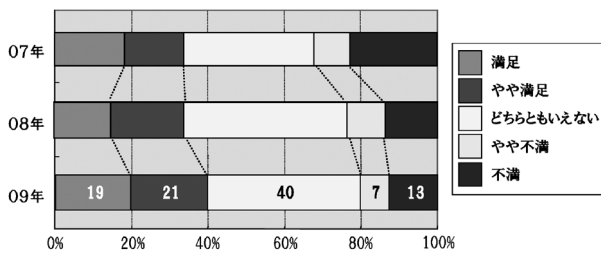


図 7-4 クラブ指導者による学業・進路指導 (3年生)

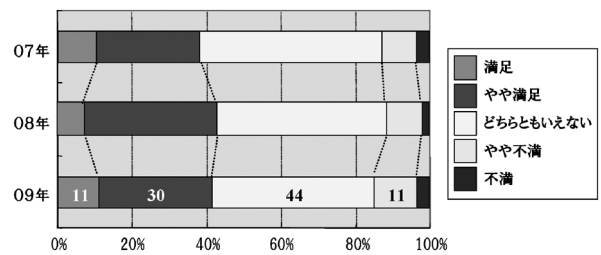


図 8-1 全体的な大学生活の満足度 (1年生)

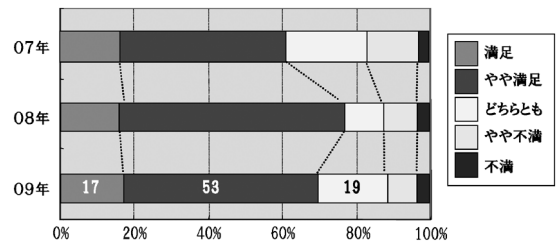


図 8-2 全体的な大学生活の満足度 (3年生)

年生共に7割の学生が「満足」・「やや満足」と感じているが、3年生に関しては昨年度と比べると「満足」・「やや満足」の占める割合が有意に減少している(図8-1, 8-2)。また順天堂大学の受験を後輩に薦めるか、との質問に関して「薦める」と答えた学生は1年生, 3年生共に例年通りではあったが、1年生の回答と3年生の回答を比較すると3年生の方が「薦める」と回答した学生が少なく、進級するにつれ後輩に薦めたいと感じる学生が減少傾向にあり、特に2007年度1年生と2009年度3年生(同母集団)の比較では「後輩に薦める」と回答した学生が20%も減少していた(図8-3, 8-4)。

4.2 4年生(2008年度卒)の調査分析結果

(1) 学生生活全体について

4年生について1月の卒業ガイダンスの際にアンケートを実施している。卒業を控えた時点での感想として、「入学から現在までの大学生活の満足度」について4年生を対象とした2009年の調査では、「満足」「やや満足」をあわせると合計8割を越えている(図9-1)。自由意見では「4年間楽しかった」「よかった」などの声が多く聞かれた。また「大学生活の充実度」については「充実」「やや充実」をあわせるとこれも8割を超える(図9-2)。「後輩に

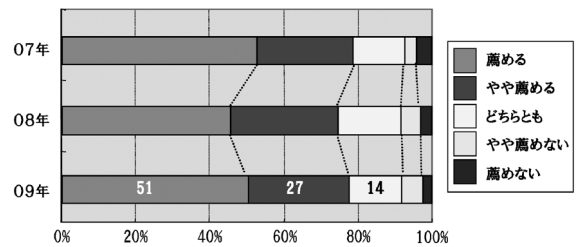


図 8-3 後輩に順天堂大学受験を薦めるか (1年生)

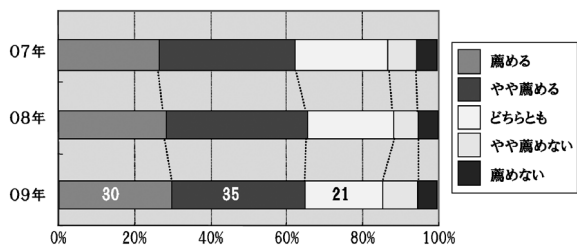


図 8-4 後輩に順天堂大学受験を薦めるか (3年生)

順大受験を薦めるか」の問に対して7割の学生が「薦める」「やや薦める」と答えている(図9-3)。これらを判断し、例年通り、卒業時の感想として多数の学生が満足して卒業している。ただし2007年からの3年のスパンでみると、上記3問に対する肯定的な答えが2007年より減少傾向にあるのが気かりである。

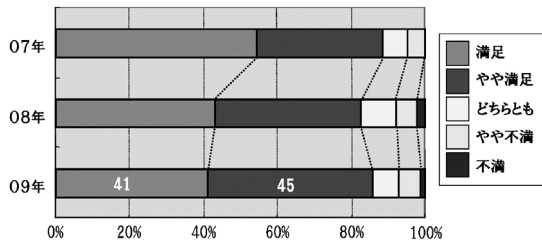


図9-1 全体的な大学生生活の満足度 (4年生)

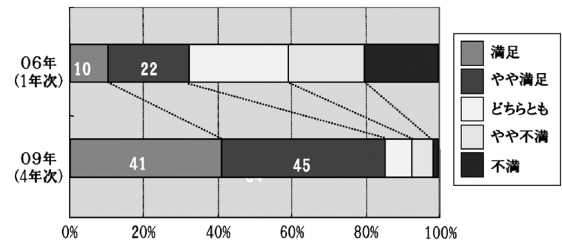


図9-4 全体的な大学生生活の満足度 (1年次 vs 4年次)

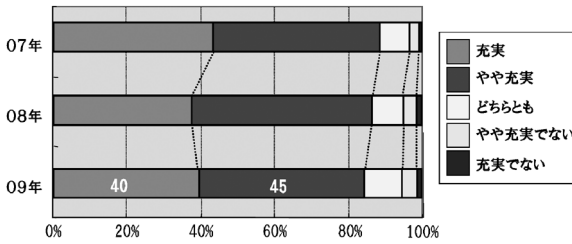


図9-2 全体的な大学生生活の充実度 (4年生)

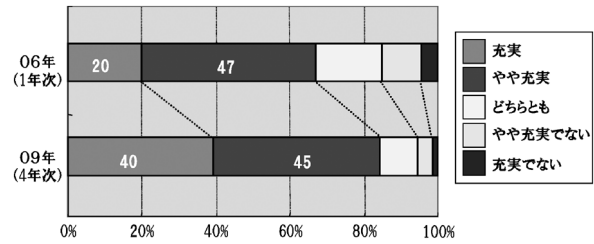


図9-5 全体的な大学生生活の充実度 (1年次 vs 4年次)

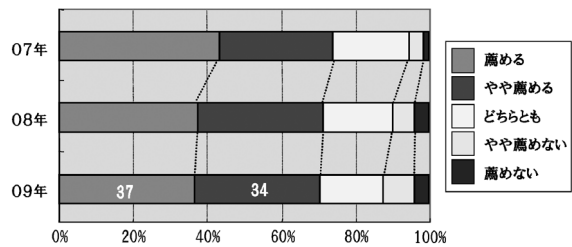


図9-3 後輩に順天堂大学受験を薦めるか (4年生)

(2) 1年次との満足度の変化について

2008年度卒の4年生について卒業を控えた2009年の調査と彼らが1年生であった2006年の調査を比較検討した。「全体的な大学生生活の満足度」について彼らが1年生であった2006年の調査では「満足」・「やや満足」が3割しかなかったが2009年の調査では「満足」・「やや満足」が8割を越え大幅に数値が改善されている(図9-4)。「全体的な大学生生活の充実度」についても1年生の頃は「充実」・「やや充実」を合わせて7割に満たなかったが(図9-4),4年生になるとこの数値は8割を超えるまでに増加している(図9-5)。

また学生生活の他の項目についても表3にあるように「授業内容」「ゼミ活動の担任業務」「部活・同好会」「就職サポート」「大学事務」「寮生活」など

表3 各項目に対する満足度の比較

項目	2006年(1年次)		2009年(今回)	
	満足	やや満足	満足	やや満足
授業内容	8%	33%	12%	40%
担任業務	11%	27%	30%	36%
部活・同好会	23%	35%	37%	31%
就職サポート	10%	20%	25%	37%
大学事務	13%	26%	22%	35%
寮生活	22%	40%	42%	32%

の項目において1年次よりも満足度が向上していることが判明した。

5. 総括

この「学生生活満足度調査」は2002年度から毎年、1年,3年生,4年生を対象に継続的に実施されている。今回の調査と2007年,2008年の調査を比較してみると,大きな傾向として学生の満足度は年々改善の傾向にあるものの,項目によってはまだ満足度が低い項目も目立つ。例えば学習生活面では「講義形式の授業内容」,「時間割の編成」など。施設面では「教室」,「食堂施設」,「寮の学習環境」,大学の

学生サービス面での「事務業務」,「就職サポート」などである。また「健康総合大学」を標榜しながら食堂のメニューやボリューム,寮における食生活,コンビニなどの買い物の不便さなどに関する不満が自由意見として多く寄せられた。少子化により受験生が年々減少し大学全入時代を迎えようとしており,今後大学間の競争がますます激しさを増していくものと思われる中で,学生達の満足度をハード面,ソフト・サービス面から総合的に高めていく具体的なアクションプランが必要とされる。教授会を

はじめとして各委員会,教職員が一丸となって対応していくことが求められるが,本調査が少しでもその役に立てば幸いである。

6. 謝 辞

最後に,本調査実施に際しご協力をいただいた教職員各位,ならびにアンケートに回答して貴重な意見をお寄せいただいた学生の皆様に感謝いたします。

(文責:山田,馬場)